

令和2年度

伊丹の教育

〈基本方針と主要事業〉



令和2年（2020年）2月

伊丹市教育委員会



# 目次

<b>I 教育関連計画</b>	
1 各計画等の位置付けについて	1
2 対象範囲、3 関連計画の対象年次、4 計画の推進	2
<b>II 教育基本方針</b>	3
<b>III 施策体系（教育委員会所管の全事務事業一覧）</b>	10
<b>IV 令和2年度目指すべき姿・成果指標・主要事業</b>	
主要施策①子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり	
施策2112：保育・幼児教育の充実	14
施策2113：発達に支援を要する子どもの支援	15
施策2114：子どもの育ちの支援	15
施策2115：若者の自立支援	16
主要施策②家庭の子育て力を高める環境づくり	
施策2121：家庭教育の推進	16
施策2122：子育て支援の充実	17
施策2125：子育て家庭への経済的負担の軽減	17
主要施策③子育て・子育てを地域で支える環境づくり	
施策2131：地域ぐるみの子育て支援	18
主要施策④確かな学力の向上	
施策2211：自ら学び自ら考える力を育む教育の推進	18
施策2212：新たな社会への対応力を育む教育の推進	19
施策2213：伊丹ならではの特色ある教育の推進	19
施策2214：魅力ある市立高等学校づくり	20
施策2215：特別支援教育の推進	20
主要施策⑤豊かな心と健やかな体の育成	
施策2221：豊かな心を育む道徳教育、情操教育の推進	21
施策2222：子どもの問題行動への対応	21
施策2223：子どもの健やかな体づくりと部活動の推進	22
施策2224：健全な食生活の推進	22
主要施策⑥信頼される開かれた学校づくり	
施策2231：学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画	23
施策2232：安全・安心な学校園づくり	23
施策2233：教職員の意識改革と資質の向上	24
主要施策⑦生涯にわたる主体的な学習の支援	
施策2311：市民の主体的な学習や活動の支援	24
施策2312：社会教育施設等の効果的活用	25
施策2313：伊丹の特色を活かした学びの創出	25
主要施策⑧生涯スポーツの推進	
施策2321：生涯スポーツの環境づくり	26
施策2322：伊丹の特色・資源・人材を活かしたスポーツ振興	26
主要施策⑨文化資源の保存・継承・活用	
施策3131：文化財の保存と情報発信	27
施策3132：文化財を活かしたまちづくり	27

# I 教育関連計画

## 1 各計画等の位置付けについて

### (1) 伊丹市教育大綱

平成27年4月より「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が施行され、首長と教育委員会の協議の場としての「総合教育会議」の設置や、教育の目標や施策の根本的な方針である「教育大綱」の策定が首長に義務付けられた。

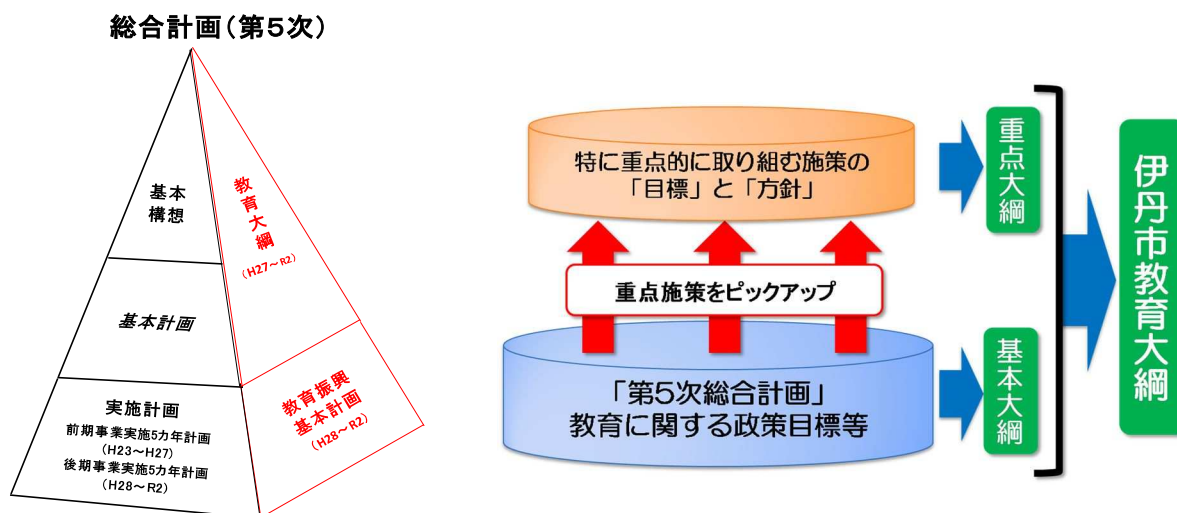
本市では、「総合教育会議」において、市長と教育委員会で協議・調整を経て、平成27年6月に「伊丹市教育大綱」が策定された。平成31年度より、市長部局にあった「こども未来部」を教育委員会に移管することに伴い、令和元年12月に「伊丹市教育大綱」が改訂され、「重点大綱」に方針④が追加された。

「伊丹市教育大綱」は、「伊丹市総合計画（第5次）」の「基本構想」「基本計画」の教育に関する部分に位置付ける「基本大綱」と、「重点大綱（特に重点的に取り組む事項）」で構成する。

### (2) 伊丹市第2次教育振興基本計画

「伊丹市教育大綱」を実現させるための施策に関する基本的な計画として「伊丹市第2次教育振興基本計画」を策定した。その具体的な事業内容については、「伊丹市総合計画（第5次）・後期事業実施5カ年計画」を充てる。

#### <関連計画のイメージ図>



#### 重点大綱

##### <施策の目標>

安全に、安心して学べる教育環境で、伊丹の未来を担う人材の育成

##### <施策の方針>

- ①「学び」の基礎となる確かな学力の向上と、豊かな心と健やかな体を育む学校教育を推進します。
- ②安全に、安心して学べる教育環境を創出し、地域ぐるみで子どもの「学び」と「育ち」を支援します。
- ③特色ある教育や魅力ある学校園づくりに取り組み、「伊丹ならではの教育」を推進します。
- ④一致した運営方針のもとで、子どもの成長・発達を一貫して支援できる組織体制を構築し、幼児教育の充実を図ります。

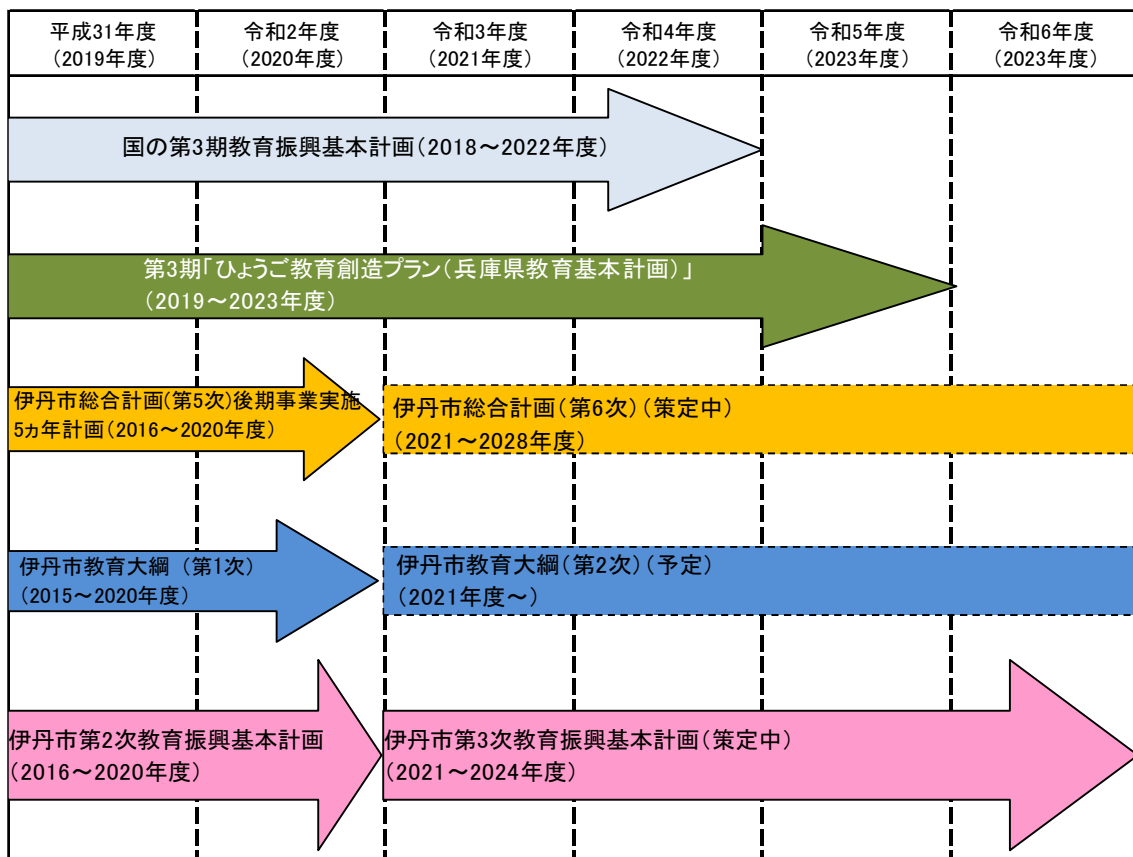
### (3) 伊丹の教育 基本方針と主要事業

本市が毎年作成している「行政評価報告書（事前評価編）」の教育委員会所管部分を教育の事業実施計画としている。そのうち主要な事業について、教育基本方針と併せて、分かりやすく示したものが本冊子である。（行政評価報告書は、市総合政策部政策室ホームページの『行政評価』のページに掲載。）

## 2 対象範囲

本市教育委員会所管の幼児教育・保育、子育て支援、青少年健全育成、学校教育、社会教育、家庭教育、スポーツ振興、人権教育、文化財の保護に関する事業を対象とする。

## 3 関連計画の対象年次



## 4 計画の推進

実施計画の推進にあたっては、実態把握（R）を基に、「P（計画）→D（実行）→C（評価）→A（改善）のサイクル」を確立することによって、継続的な改善を図る。



## Ⅱ 教育基本方針

現在は、100年に一度の大変革時代です。生活のあらゆる場面で、ICTを活用することが当たり前の世の中となり、人工知能（AI）やビッグデータ、IoT等の先端技術が急速に進展しています。

このような変化の激しい社会において、子どもたちが直面するのは、「答えのない問題」です。「10年後、20年後には、子どもの65%は、今、存在しない職業に就く」、「今ある仕事の約半分は、自動化される」と言われています。

教育の使命は、「子どもたちの幸せの実現」と、「社会を支えていく人材の育成」です。

令和2年度は、このような社会を生き抜くために必要な資質・能力の育成をめざし、「幼児期の教育の充実」「学力の向上」「ICT活用による学習の推進」に重点的に取り組んでまいります。

1つめは、幼児期の教育の充実です。令和2年度は、4月に、わかばこども園、さくらだいこども園を開園し、こぼと保育所も移転・新設します。また、存続する8園の公立幼稚園全園において、3歳児保育と預かり保育を開始するなど、「幼児教育改革元年」とも言える年です。

「子どもは、5歳までにその生涯に学ぶべきことを学び終える」と言われているように、幼児期は、その後の子どもの発達や人生に大きな影響を与える最も大切な時期です。

平成31年度に子どもに関する施策を教育委員会に一元化したことで、全ての子どもを対象とした教育・保育の推進体制が整いました。また、一元化により、様々な課題も明らかとなってまいりました。

令和2年度は、これらの課題の改善に取り組むとともに、主体性や非認知能力の育成を目的とした「幼児教育・保育の質の向上」及び年々増加する保育所ニーズに対応するため「待機児童の解消」に取り組んでまいります。

2つめは、学力の向上です。昨年の秋、平成30年に実施されたOECD国際調査（PISA調査）の結果が公表され、我が国の高校生は、「読解力」に課題があることが明らかとなりました。

大量の情報の中から必要なものを選び出したり、情報を疑ってみたり、自分の考えを表現する力が足りないことや、情報端末を使いデジタル情報を読む力が不足してい

ること、また、その背景に経済的・文化的格差が潜んでいることなどが明らかとなりました。これらの課題は、全国学力・学習状況調査の結果からも、本市の子どもたちにも共通する課題であります。

このような課題をどのように克服するのか。従来の教師主導による知識の伝達を中心とした学びでは克服することは難しく、「主体的・対話的で深い学び」が有効であるとされています。

新しい時代のキーワードは、「主体性」です。主体性は、人間が持つ感覚（姿勢）の中で最も大切なものです。

この「主体性（学びに向かう力・人間性等）」に加え、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」の3つの資質・能力をバランスよく育むために、「社会に開かれた教育課程」の理念に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実践に取り組んでまいります。また、学校運営協議会を活性化し、学校・家庭・地域の「横の連携」を強化するとともに、幼児期の教育と小学校の教育を教育課程で接続するなど「縦の連携」の強化に取り組んでまいります。

3つめは、ICT活用による学習の推進です。今回の学習指導要領の改訂において、初めて「情報活用能力」が、言語能力や問題発見・課題解決能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」に位置付けられました。併せて、「学校におけるICT環境の整備方針」や「教育のICT化に向けた整備5か年計画（2018～2022年度）」が示されました。

国際社会では情報化が劇的に進んでおり、これからのグローバル社会においては、「情報活用能力」が不可欠であります。必要なICT環境を整え、教科等の指導においてICT活用の促進を図り、思考力・判断力・表現力等の育成に取り組んでまいります。

さらに平成28年度に策定した、本市の教育の指針を定める「第2次教育振興基本計画」の最終年度となるため、令和3年度から4年間を計画期間とする「第3次教育振興基本計画」を策定いたします。

重点対策について申し上げましたが、引き続き、「第5次伊丹市総合計画」の体系に沿って、各分野における主な取組をご説明申し上げます。

初めに「基本方針2 多様性を認め合う共生社会」であります。

人権尊重のまちづくりについては、市民団体と連携し、学校・家庭・職場等におけ

る人権意識の向上を目指すとともに、引き続き「性の多様性」に関して、児童生徒の発達段階に応じた授業を展開し、市民に対しても正しい理解の促進を支援してまいります。

多文化共生のまちづくりと国際交流については、国際的な視野を持った生徒の育成や、外国人園児児童生徒の個々のニーズに応じた指導の充実に努めてまいります。

続いて、「政策目標 1 支え合いの心でつくる安全・安心のまち」の「施策目標 1 安全・安心のまちづくり」であります。

交通安全対策の推進については、伊丹警察署等との連携を強化し、児童生徒の交通安全に関する知識の習得及び意識の高揚に努めるとともに、子どもたちの交通安全に関わる市民の方のボランティア保険加入補助を行います。

続いて、「政策目標 2 未来を担う人が育つまち」の「施策目標 1 子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり」であります。

保育・幼児教育の充実については、増加する保育需要に対応するため、新たな民間保育所等の誘致や保育人材の確保を図るなど引き続き、待機児童対策を進めます。

また、「伊丹市幼児教育ビジョン」を柱として、就学前施設・学校・家庭・地域・行政が十分に連携を図り、「主体性の育成」をねらいとする幼児期の教育に取り組みます。

特に、幼児期の教育と小学校の教育との滑らかな接続について、互いの教育・保育内容を理解し合い、「発達と学びの連続性」を重視した教育を推進してまいります。

令和 2 年 4 月開設の幼児教育センターにアドバイザーを配置し、教職員の研究・研修等の充実を図るとともに、各地域に拠点園を整備し、同センターと連携を図りながら市全体の幼児教育の質の向上を推進してまいります。

発達に支援を要する子どもの支援については、こども発達支援センター「あすばる」・幼児教育センター・総合教育センター・民間事業所等との連携を図り、発達に配慮が必要な子どもたちが安心して生活できるよう取り組みます。

子どもの育ちの支援については、令和 2 年度中に御願塚の地に新児童館をオープンし、子どもたちの創造性を育む取組をさらに進めてまいります。

稲野児童クラブを稲野幼稚園跡地に移転整備し、定員増を図ってまいります。

若者の自立支援については、令和 2 年 4 月にリニューアルオープンする青少年センターや少年愛護センター等において、青少年や保護者の相談に対して適切な対応・助



言を行ってまいります。

子育て支援の充実については、子育て世代包括支援センターにおいて、育児相談や情報提供などに努めてまいります。併せて幼児教育無償化を実施し子育て家庭への経済的負担の軽減に努めます。

地域ぐるみの子育て支援については、子育て支援や青少年健全育成に資する団体の活動を支援してまいります。

続いて、「施策目標2 子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育」であります。

昨年の学力テストの結果等から、主体的に学ぶ姿勢や知識を活用し問題を解決する力に課題があることが明らかとなりました。

自ら学び自ら考える力を育む教育の推進については、まず授業改善を行います。教師主導の授業から子どもが学びの主体となる授業へ転換し、「主体的・対話的で深い学び」を実現してまいります。単なる知識や技能の習得ではなく、得た知識等をもとに自分で考え判断し表現できる力を積み残しのない指導により、低学年から確実に育成してまいります。

学力向上支援教員を配置するなど、「少人数指導」を充実し、一人ひとりを大切にしたい授業を実施するとともに、「放課後学習」や「子どもサポーター派遣事業」を実施してまいります。

家庭との連携を図り、予習・復習の定着や自主学習ノート等を活用し、自己の課題に応じて学習に取り組む力を育成し、家庭における主体的な学習習慣の確立を目指します。

学校・家庭・地域の連携・協働により実施している「土曜学習事業」などの地域学校協働活動において、子どもたちの実情を踏まえ、学習習慣の定着と地域人材を活用した体験学習などの多様な学習内容の事業に取り組んでまいります。

新たな社会への対応力を育む教育の推進については、小学校で本格的に始まるプログラミング教育に取り組むとともに、全小・中学校での学習者用端末や無線LAN環境の整備を進め、ICTを活用した授業を推進します。

令和2年度からの新学習指導要領全面実施により、小学校3、4年生で外国語活動を、5、6年生で外国語科を実施するとともに、学級担任や外国語を担当する教員が、英語指導補助員（JTE）や外国人英語指導助手（ALT）の協力を得て、より効果的な英語教育を推進してまいります。

魅力ある市立高等学校づくりについては、選ばれる学校を目指し、特色化・活性化を一層推進し、課題意識の高い、チャレンジ精神旺盛な意欲ある生徒を育成してまいります。

特別支援教育の推進については、全ての子どもにとってわかりやすい「教育のユニバーサルデザイン化」を推進します。また、「個別の教育支援計画『ステップ★ぐんぐん』」の作成及び活用を促進し、特別な支援を必要とする全ての子どもに対し、切れ目のない指導と必要な支援を行います。

豊かな心を育む道德教育、情操教育の推進については、小・中学校における道德の教科化に伴い、答えが一つではない道德的な課題を一人ひとりの児童生徒が自分自身との関わりの中で考え、対話を通して多面的・多角的に考える等、「考え・議論する道德」を実践します。

子どもの問題行動への対応については、いじめ問題への対応として、「いじめ防止等対策審議会」や「いじめ防止フォーラム」等を通じ、全ての市民がいじめ防止の認識を高め、いじめの課題解決に向けて、市民総がかりで取り組むとともに、いじめを組織的に認知し、未然防止及び早期発見・早期対応に努めます。

さらに、「スクールカウンセラー」等「チーム学校」としての組織力を向上させ、警察等関係機関との連携を進めてまいります。

不登校児童生徒への対応として、「『心の居場所』としての学校づくり」に取り組み、児童生徒の学ぶ意欲の向上や自尊感情の高揚を図り、新たな不登校を出さないように取り組みます。

さらに、教育支援センター「やまびこ」では、移転に伴う環境の整備・充実や教科学習に加え体験活動を取り入れたカリキュラムの充実を図ってまいります。

子どもの健やかな体づくりと部活動の推進については、体育授業の改善や休み時間等における「外遊び」を推進し、様々な運動経験の充実や運動の日常化に努めてまいります。また、中学校では、外部指導者や部活動指導員を配置するなど、部活動の充実を図るとともに、本市が作成した部活動に関する方針に基づき、適切な部活動の運営に努めてまいります。

健全な食生活の推進については、「献立コンクール」や栄養教諭による「食に関する指導」等の充実を図り、食への関心を高めるとともに、アレルギー対応を着実にを行い、安全を最優先とした取組を進めてまいります。

また、学校給食本来の趣旨を踏まえ残食等の食品ロス問題についても取り組むなど引き続き、食育・環境教育等に取り組んでまいります。

学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画については、教育広報紙や情報紙、市ホームページ等を通じ、保護者や地域住民に伊丹の教育の現状等を積極的に情報発信し、課題の共有を図ります。

また、学校と地域が協働して学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」を充実させ、学校運営協議会と地域学校協働活動との一体的な推進を図ります。

安全・安心な学校園づくりについては、学校園施設の整備として大規模改造工事、空調設備改修工事などの老朽化対策及び、体育館や格技室などのLED化を実施してまいります。

通学路の安全確保として、改善要望等がある箇所に対して、市関係部局や伊丹警察署等と連携を図り、迅速に対応してまいります。また、「まちなかミマモルメ」の効果的な活用を進め、登下校時の見守り活動等において地域の方等からご協力いただきながら通学路の安全確保に努めてまいります。

教職員の意識改革と資質の向上については、教職員のライフステージに応じた具体的な授業実践や教育実践につながる研修を継続してまいります。また、いじめや不登校などの教育課題対応研修や新学習指導要領に対応した研修を行ってまいります。

続いて、「施策目標3 ライフステージごとに学び活躍する人づくり」であります。

市民の主体的な学習や活動の支援については、公民館をスワンホール内にリニューアルオープンし、生涯学習センター及び図書館南分館の大規模改修工事を行い、各施設の特色を活かした生涯にわたる市民の学びの環境を充実してまいります。

伊丹の特色を活かした学びの創出については、「ことば蔵」では、「図書館を使った調べる学習コンクール」を定着させ、児童生徒はもとより市民の調べる力やまとめる力、表現する力を育むとともに「交流フロア運営会議」などを中心に、市民が相互にふれあい・語りあい・学びあう「交流事業」を企画・実践してまいります。

博物館では、平成31年度に刊行した博物館史料集「有岡（伊丹）城跡」の成果を広く周知するため、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放映に合わせ、伊丹・有岡城に特化した企画展を開催するなど、本市の歴史文化への関心を高めてまいります。

生涯スポーツの環境づくりについては、「東京2020オリンピック・パラリンピック」、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開催を契機として、多くの

市民が参加できるパブリックビューイングなど、各種イベント等を実施してまいります。

また、「伊丹市スポーツ推進計画」に基づき、世代や性別の違い、障がいの有無等に関わらず、あらゆる市民が気軽にスポーツに親しむことができるよう支援してまいります。

伊丹の特色・資源・人材を活かしたスポーツ振興については、本市の特色として全中学校で実施している「なぎなた授業」の更なる充実を図るとともに、「全国高等学校なぎなた選抜大会」を引き続き開催し、「なぎなたのまち伊丹」を全国にアピールしてまいります。

最後に、「政策目標3 にぎわいと活力にあふれるまち」の「施策目標1 個性とにぎわいあるまちづくり」であります。

文化財の保存と情報発信については、国指定史跡「伊丹廃寺跡」・「有岡城跡」の整備等に取り組み、埋蔵文化財センターの展示の充実や子ども向け体験学習を通して郷土の埋蔵文化財・歴史遺産の情報発信を図ってまいります。

文化財を活かしたまちづくりについては、市民により結成されている文化財保護団体と連携したまちづくりに取り組んでまいります。

以上、令和2年度の伊丹市教育基本方針について、ご説明申し上げます。市教育委員会としましては、「子どもたちの幸せの実現」に加えて、これからの社会を生きていく人材の育成に全力で取り組んでまいりますので、ご理解・ご支援賜りますようお願いいたします。

### Ⅲ 施策体系(教育委員会所管の全事務事業一覧)

6桁の数字は事業コードです。色付表示の64事業は、IV 令和2年度目指すべき姿・成果指標・主要事業 (p.14~p.27) において、施策目的を実現するための主な手段として取り上げ、活動(成果)指標と計画値を掲載しています。



#### 基本目標：市民が主体となったまちづくりの実現

基本方針：2. 多様性を認め合う共生社会

●基本施策：9211 人権尊重のまちづくり

921102 伊丹市人権・同和教育研究協議会	921108 視聴覚教材貸出事務
921105 人権啓発推進委員会	921120 差別を許さない都市宣言制定記念市民集会
921106 人権教育指導員派遣事業	921121 人権啓発標語募集事務
921107 地域改善対策奨学金返還助成事業	921122 人権作文・ポスター募集事務

●基本施策：9214 多文化共生のまちづくりと国際交流

921405 在日外国人就学補助事業	921407 佛山市学生代表団受入及び中学生派遣事業
921406 外国人児童生徒等受入事業	

政策目標：1. 支え合いの心でつくる安全・安心のまち

施策目標：(1) 安全・安心のまちづくり

主要施策：③交通安全と地域防犯の推進

●施策：1131 交通安全対策の推進

113106 自転車交通安全教室事業
--------------------

政策目標：2. 未来を担う人が育つまち

施策目標：(1) 子ども・若者・家庭・地域がともに育ちあう環境づくり

主要施策：①子どもの育ち・若者の自立を支援する環境づくり

●施策：2112 保育・幼児教育の充実

211201 私立認定こども園等通常保育事業	211215 私立保育所通常保育事業委託等事業
211202 民間活力による保育所等の整備	211216 認定こども園移行支援事業
211203 病児・病後児保育委託等事業	211217 幼稚園施設の管理工事事業
211204 就学前施設研究推進事業	211218 幼稚園施設の大規模改造等事業
211206 市立幼稚園管理運営事業	211219 公立保育所等の保全事業
211207 幼稚園施設の修繕事業	211224 子ども・子育て審議会の運営
211208 幼稚園施設の定期点検等事業	211225 私立こども園等一時預かり事業費補助事業
211209 公立保育所等延長保育事業	211230 保育士確保事業補助
211210 私立保育所等一時保育事業費補助事業	211231 幼児教育充実施策推進事業
211211 私立保育所等延長保育事業費補助事業	211232 認定こども園整備事業
211214 公立保育所等通常保育事業	211235 施設等利用給付事業

●施策：2113 発達に支援を要する子どもの支援

211311 統合保育事業	211313 こども発達支援センター運営事業
---------------	------------------------

●施策：2114 子どもの育ちの支援

211401 放課後児童くらぶ事業	211409 丹波少年自然の家負担金事務
211402 放課後子ども教室事業	211412 放課後児童くらぶ施設整備事業
211403 公民館子ども育成事業	211418 保育業務管理システム構築・運営事業
211404 遊ぼう広場事業	211419 子育てWebサイト・子育てアプリ構築・運用事業
211406 新成人を祝う会事業	211421 「ぼうけんの森キャンプ」野外活動推進委託事業
211408 青少年センター管理運営委託事業	211422 児童館整備事業

●施策：2115 若者の自立支援

211501 青少年問題相談事業	211503 若者自立支援相談
211502 若者出会い応援事業	

主要施策：②家庭の子育て力を高める環境づくり

●施策：2121 家庭教育の推進

212102 草の根家庭教育推進事業	212107 早寝早起き朝ごはん事業
212106 だんらんホリデー事業	212110 公民館家庭教育支援事業

●施策：2122 子育て支援の充実

212205 子育て支援推進事業	212214 育児ファミリー・サポート・センター事業
212206 子育て支援センター事業	212216 子育て情報誌「いたみすくすくぶっく」及び「いたみすくすくマップ」の発行事業
212208 子育てオリエンテーション事業の推進	
212210 地域における子育て支援ひろば事業の推進	212218 父親の育児参加事業
212211 子ども読書活動推進事業	212219 子育て支援センター利用者支援事業
212212 地域子育て支援事業（保育所）	

●施策：2125 子育て家庭への経済的負担の軽減

212503 通学通園費助成事業	212512 ひょうご保育料軽減事業
212504 中学校夜間学級就学支援事業	212514 特別支援教育就学奨励事業
212507 就学援助事業	212516 実費徴収に係る補足給付事業

主要施策：③子育て・子育てを地域で支える環境づくり

●施策2131：地域ぐるみの子育て支援

213101 地域子育てバックアップ事業	213111 青少年問題協議会の運営
213103 子育てサークル補助金事業	213112 子ども施策地域推進事業
213104 青少年街頭補導事業	213115 いたみ子育て家庭応援事業
213105 青少年健全育成・環境浄化事業	213116 子ども健全育成団体補助事業
213106 青少年健全育成関係広報啓発事業	

施策目標：（2）子どもの生きる力を育む魅力ある学校教育

主要施策：①確かな学力の向上

●施策：2211 自ら学び自ら考える力を育む教育の推進

221101 子どもサポーター派遣事業	221110 放課後学習推進事業
221102 小中学校自由研究推進事業	221113 土曜学習事業
221107 学習到達度調査事業	221114 学力向上支援教員配置事業
221108 理科教育設備等の整備	221115 教科用図書選定委員会

●施策：2212 新たな社会への対応力を育む教育の推進

221206 情報教育推進事業	221209 情報教育環境の整備（中学校）
221207 情報教育環境の整備（幼稚園）	221212 情報教育環境の整備（特別支援学校）
221208 情報教育環境の整備（小学校）	221213 グローバル化に向けた英語教育推進事業

●施策：2213 伊丹ならではの特色ある教育の推進

221303 学校図書館活性化事業	221305 伊丹の教育アピール推進事業
-------------------	----------------------

●施策：2214 魅力ある市立高等学校づくり

221401 市立伊丹高校活性化事業	221407 市立伊丹高校管理運営事業
221402 市立伊丹高校特色化事業	221411 市立伊丹高校の整備・充実

●施策：2215 特別支援教育の推進

221501 伊丹市特別支援教育審議会事業	221510 特別支援教育巡回相談員派遣事業
221504 障害児の自然体験活動推進事業	221511 特別支援教育ことばの支援教室事業
221505 伊丹市教育支援委員会事務	221514 伊丹特別支援学校活性化事業
221506 特別支援教育支援員配置事業	221515 私立幼稚園特別支援教育振興補助事業
221509 特別支援学校管理運営事業	

主要施策：②豊かな心と健やかな体の育成

●施策：2221 豊かな心を育む道德教育、情操教育の推進

222102 各種音楽会関係事務	222108 伊丹市生徒会活性化推進事業
222103 学校園展示物関係事業	222110 小中学校社会科副読本
222104 小学生の自然体験事業	222111 キャリア教育推進事業
222106 中学校進路指導委託事業	222114 NIE推進プログラム
222107 トライやる・ウィーク推進事業	

●施策：2222 子どもの問題行動への対応

222201 スクールサポート事業	222206 ピアサポートプログラム（冒険教育）推進事業
222202 伊丹市いじめ・不登校総合対策推進事業	222207 不登校児童生徒の支援事業
222203 スクールカウンセラー活用事業	222208 教育相談事業

●施策：2223 子どもの健やかな体づくりと部活動の推進

222303 中学校運動部活動外部指導者派遣事業	222310 部活動支援事業
222304 県大会、近畿大会助成制度事務	222311 健康教育推進事業
222306 中学校総合体育大会	222313 体力・健康づくり推進事業
222309 部活動助成制度事務	222315 中学校部活動指導員配置事業

●施策：2224 健全な食生活の推進

222401 健全な食生活推進事業	222406 学校給食費管理徴収等事業
222402 給食センター施設設備整備等	

主要施策：③信頼される開かれた学校づくり

●施策：2231 学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画

223101 町の先生制度	223104 伊丹市学校支援地域本部事業
223102 教育広報紙の発行	223106 学校評価推進事業
223103 表彰関係事務	223108 コミュニティ・スクール運営充実事業

●施策：2232 安全・安心な学校園づくり

223201 中学校管理運営事業	223207 学校施設の大規模改造等事業
223202 小学校管理運営事業	223208 学校施設の空調設備改修事業
223203 学校施設の修繕事業	223211 学校施設の管理工事事業
223204 学校施設の定期点検等事業	223212 教職員対象心肺蘇生法講習会
223205 子どもの安全対策推進事業	223214 学校施設の防災機能強化事業（外壁改修）
223206 学校園防犯訓練・防災教育	223215 熱中症対策事業

●施策：2233 教職員の意識改革と資質の向上

223301 学校力アップ事業	223306 教職員のための各種講座及び研修・研究活動
223302 教職員研修関係事業	223307 授業力向上（カリキュラム）支援センター
223304 初任者・経年研修事務	223311 総合教育センター管理事業

施策目標：(3) ライフステージごとに学び活躍する人づくり

主要施策：①生涯にわたる主体的な学習の支援

●施策：2311 市民の主体的な学習や活動の支援

231103 公民館事業推進委員会活動事業	231106 市展事業
231104 公民館グループ活動支援事業	231107 まちなか公民館事業
231105 講座等生涯学習活動支援事業	

●施策：2312 社会教育施設等の効果的活用

231202 生涯学習センター管理運営委託事業	231213 公民館管理運営事業
231203 北部学習センター管理運営委託事業	231216 図書館本館・西分室管理運営事業
231204 博物館管理運営事業	231217 図書館南分館運営事業
231207 生涯学習センター施設整備	231218 図書館北分館運営事業
231210 こども文化科学館プラネタリウム館事業	231219 北部学習センター施設整備
231211 こども文化科学館施設整備	231220 図書館神津分館運営事業
231212 こども文化科学館文化センター事業	

●施策：2313 伊丹の特色を活かした学びの創出

231305 図書館本館活動事業 (図書の充実・交流事業を除く)	231308 図書館図書充実 231309 (本館、西分室、神津分館、南分館、北分館)
231306 ことば蔵交流事業	231312 博物館の整備・充実 231313 「ことば蔵」の歴史・文化情報発信事業

主要施策：②生涯スポーツの推進

●施策：2321 生涯スポーツの環境づくり

232101 スポーツの活動支援	232103 スポーツ推進計画ハード事業
232102 生涯スポーツに向けた環境整備	

●施策：2322 伊丹の特色・資源・人材を活かしたスポーツ振興

232201 全国高等学校なぎなた選抜大会
-----------------------

政策目標：3. にぎわいと活力にあふれるまち

施策目標：(1) 個性とにぎわいあるまちづくり

主要施策：③文化資源の保存・継承・活用

●施策：3131 文化財の保存と情報発信

313101 博物館史料集刊行事業	313105 旧村史料調査事業&「旧村シリーズ」展示
313102 文化財管理事業	313106 口酒井遺跡用地活用事業
313103 文化財発掘調査事業	313107 有岡城跡史跡公園整備事業
313104 伊丹廃寺跡史跡等買上げ事業	

●施策：3132 文化財を活かしたまちづくり

313202 文化財保護啓発事業
------------------



#### IV 令和2年度目指すべき姿・成果指標・主要事業

教育委員会が関わる施策はⅢ 施策体系（p10～p13）のとおり30施策ありますが、このうち教育委員会以外の部局が評価を担当する3施策を除き、教育委員会が評価を担当する27施策を掲載します。

（市の全施策については、市総合政策部政策室ホームページの『行政評価』ページに掲載されています。）

※評価の「性質」は、実績値が目標値を上回った方が良い場合は「↑」、下回った方が良い場合は「↓」、同じ値になるのが良い場合は「→」（事業評価では「＝」）で表記しています。

#### 施策：2112 保育・幼児教育の充実

		令和2年度 目指すべき姿		施策の方向性		
目的			・伊丹市幼児教育ビジョンに基づき、幼児教育センターを開設し、就学前施設関係職員を対象とした研修会等を開催するとともに、各施設からの要請に基づきアドバイザーを派遣するなど、市全体で幼児教育の質の向上を図る。 ・「第2期伊丹市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、保育の量的拡大や地域の子育て支援の充実に努める。特に、民間認可保育所の開設等を支援することで年度途中の保育所待機児童の解消に努める。	重点化		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	保育所待機児童数（人）	保育所待機児童数（翌年度当初）		0	→	
	特別保育年間利用数（人）	延長保育、一時保育、休日保育、病児・病後児保育の年間延べ利用数		8,881	↑	
公私立認定こども園・公私立幼稚園（1号認定）定員充足率（%）	公私立認定こども園・公私立幼稚園（の教育標準時間認定子ども（1号認定））における利用定員数（募集定員）及び私立幼稚園における認可定員数の合計に対するそれぞれの就学前施設における利用者数（就園者数）の合計の割合		100	→		
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	211202	民間活力による保育所等の整備	継続	保育所等定員増数（人）	180	↑
	211209	公立保育所等延長保育事業	継続	延べ利用者数（人）	2,468	評価対象外
	211214	公立保育所等通常保育事業	継続	公立保育所・こども園数（箇所）	9	評価対象外
	211231	幼児教育充実施策推進事業	継続	研修会開催回数（回）	14	↑
	211232	認定こども園整備事業	継続	整備進捗率（%）	85	↑
	211235	施設等利用給付事業	新規	施設等利用給付人数（人）	1,721	評価対象外

**施策：2113 発達に支援を要する子どもの支援**

令和2年度 目指すべき姿				施策の方向性		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>発達に支援が必要な子どもたちが地域で安心して生活できるよう、保育所等訪問支援や居宅訪問型児童発達支援、市民啓発などを実施し、地域支援機能の充実を図る。</li> <li>子どもや保護者のニーズに合わせた支援が行えるよう、保健・医療・福祉・教育のネットワークの構築と活用に向けて、相談支援機能の充実を図る。</li> </ul>			重点化		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	「こども発達支援センター」の相談件数（件）	相談支援や児童精神科医・心理療法士等の専門相談の件数		5,000	↑	
	地域訪問型サービスの利用者数（人）	保育所等訪問支援の利用者数、巡回相談実施回数、スタッフ派遣実施回数の合計		570	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	211311	統合保育事業	継続	延べ利用者数（人）	2,280	評価対象外
	211313	こども発達支援センター運営事業	継続	児童発達支援、相談支援、保育所等訪問支援、診療所等の年間延べ利用者数（人）	21,780	↑

**施策：2114 子どもの育ちの支援**

令和2年度 目指すべき姿				施策の方向性		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童くらぶにおいて、稲野児童くらぶを廃園となる稲野幼稚園に移転整備し、定員増を図るなど、子ども・子育て支援事業計画に基づく各事業の充実を図る。</li> <li>子どもの主体性や創造性を育む環境づくりを更に進めるため、活動拠点となる新児童館の整備及び供用開始に向け事業を進める。</li> </ul>			重点化		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	児童くらぶ待機児童数（人）	人的配置や施設整備により、児童くらぶの待機児童を出さないことを目標とする。		0	→	
	児童館3館利用者数（人）	児童館3館の利用者数		49,000	→	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	211401	放課後児童くらぶ事業	継続	在籍人数（人）	1,716	評価対象外
	211422	児童館整備事業	新規	設計及び工事完了を100%とした場合の進捗率（%）	91	=

### 施策：2115 若者の自立支援

		令和2年度 目指すべき姿			施策の方向性			
目的				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 困難を有する若者とその家族が必要とする情報等の提供による周知、啓発を行うとともに、当事者やその家族が相談しやすい環境作りを進める。</li> <li>・ 若者支援に関する講演会や研修会を実施し、市民の理解の促進を図る。</li> <li>・ ひきこもり支援に関して、当事者の社会参加につながる取組を充実させる。</li> </ul>			取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質		
	若者自立支援相談者延べ人数(人)	困難を抱える若者とその家族を支援する立場から相談窓口の周知が進み、指標が上がることを当面の目標とする。ただし、本来の目的は相談しなければいけない状況を改善することであり、当該指標が下がっていくことを最終目標とする。			24	↑		
	ひきこもり対策等の充実施策に満足している人の割合（%）	「市民意識調査」で「保育・幼児教育の充実、児童虐待・ひきこもり対策等の充実」に満足・やや満足と答えた人の割合			30	→		
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質		
	211501	青少年問題相談事業	継続	電話相談・来所相談の件数（件）	—	評価対象外		
	211503	若者自立支援相談	継続	講演会・研修会の参加人数（人）	140	↑		

### 施策：2121 家庭教育の推進

		令和2年度 目指すべき姿			施策の方向性			
目的				<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭の教育力の向上と子どもへの基本的な生活習慣を育成するための事業を展開する。</li> <li>・ 効果的な啓発方法や保護者への学習機会の提供を検討し、事業の推進を図る。</li> </ul>			取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質		
	小学生の朝ごはん摂取率（%）	全国学力・学習状況調査（目標値は平成31年度全国平均値）			86.7	↑		
	中学生の朝ごはん摂取率（%）	全国学力・学習状況調査（目標値は平成31年度全国平均値）			82.3	↑		
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質		
	212102	草の根家庭教育推進事業	継続	就学前・思春期家庭教育学級参加者の肯定的評価（%）	95	↑		
	212107	早寝早起き朝ごはん事業	継続	中学生の朝ごはん摂取率（%）	82.3	↑		

### 施策：2122 子育て支援の充実

		令和2年度 目指すべき姿			施策の方向性	
目的	・各種事業の展開により、多様化する子育て家庭のニーズに応じることで、育児に伴う不安感や負担感の軽減を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	地域子育て支援拠点事業等参加者数（年間延べ利用者：人）		地域子育て支援拠点事業や幼稚園、共同利用施設で実施しているみんなのひろば事業等親子交流事業への参加者の合計数		122,000	↑
	保育所の園庭開放参加者数及び育児相談者数(人)		保育所の園庭開放参加者人数と育児不安についての相談人数（来所及び電話）の合計		5,457	↑
	育児ファミリー・サポート・センター会員数(人)		依頼会員、協力会員、両方会員それぞれの登録人数		2,400	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	212210	地域における子育て支援ひろば事業の推進	継続	みんなのひろば事業及び常設のひろば事業の参加者数（人）	109,400	↑
	212214	育児ファミリー・サポート・センター事業	継続	育児ファミリー・サポート・センターに登録している会員数（人）	2,400	↑
	212219	子育て支援センター利用者支援事業	継続	相談延べ件数（件）	1,000	↑

### 施策：2125 子育て家庭への経済的負担の軽減

		平成2年度 目指すべき姿			施策の方向性	
目的	・施策を構成する各事業を適正に実施し、子育て支援に継続的に取り組み、子育て環境の整備、経済的負担の軽減を図る。				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	就学援助の認定者数（人）		小・中学校における就学援助の認定者数		2,817	→
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	212507	就学援助事業	継続	就学援助認定者数（人）	2,446	評価 対象外
	212516	実費徴収に係る補足給付事業	継続	実費徴収に係る補足給付認定者数（人）	264	

### 施策：2131 地域ぐるみの子育て支援

		令和2年度 目指すべき姿		施策の方向性		
目的			<ul style="list-style-type: none"> <li>子育て支援に関係する組織やサークル、地域団体の活動、青少年健全育成に資する団体の活動を支援して、地域ぐるみのネットワークの構築や地域を主体とした各活動の活性化を図る。</li> </ul>		取組維持	
	成果指標名(単位)	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	子育てサークル及び地域子育てバックアップ事業補助団体数(団体)	子育てサークル及び地域子育てバックアップ事業補助団体数の合計		43	↑	
	地域の子育て環境の整備施策に満足している人の割合(%)	「市民意識調査」で「地域の子育て環境の整備施策」に、満足・やや満足と答えた人の割合		30.2	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動/成果指標名(単位)	計画値	性質
	213101	地域子育てバックアップ事業	継続	補助交付団体数(団体)	2	↑
	213103	子育てサークル補助金事業	継続	補助金交付団体数(団体)	29	↑

### 施策：2211 自ら学び自ら考える力を育む教育の推進

		令和2年度 目指すべき姿		施策の方向性		
目的			<ul style="list-style-type: none"> <li>新学習指導要領で求められる資質・能力の育成のために「主体的・対話的で深い学び」の実践に向け、授業改善を図る。</li> <li>全国学力・学習状況調査等により明らかになった本市の学習状況の課題について、家庭・地域と連携して、改善を図る。</li> <li>少人数指導等、きめ細かな指導による、誰一人取り残さない取組を充実させる。</li> </ul>		重点化	
	成果指標名(単位)	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	全国学力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数	全国学力調査において実施した教科の平均正答率と全国平均正答率の比較		102.5	↑	
	全国学力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数	全国学力調査において実施した教科の平均正答率と全国平均正答率の比較		102.5	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動/成果指標名(単位)	計画値	性質
	221113	土曜学習事業	継続	延べ参加者数(人)	15,000	↑
	221114	学力向上支援教員配置事業	継続	配置校の全国学力・学習状況調査の平均正答率対全国平均正答率(%)	-4	↑

### 施策：2212 新たな社会への対応力を育む教育の推進

		令和2年度 目指すべき姿			施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校園の情報教育に係る環境整備を充実させる。</li> <li>・ 全小・中学校において、ICT機器の活用を推進し、情報活用能力を育成する。</li> <li>・ 新学習指導要領を踏まえた英語教育を充実させる。</li> </ul>				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	ICTを活用した授業時間数〈1クラスあたり月平均〉（時間）		ICTを活用した授業時間数〈1クラスあたり月平均〉		38.0	↑
	授業中にICTを効果的に活用できる教員の割合（％）		授業中にICTを効果的に活用できる教員の割合〈市内教員の割合〉		89.0	↑
中学3年生英語力（英検3級程度）（％）		中学3年生において英検3級程度の力が認められる生徒の割合		60	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	221206	情報教育推進事業	継続	ICTを活用した1クラスあたり月平均授業時間（時間）	38.0	↑
	221213	グローバル化に向けた英語教育推進事業	継続	中学3年生英語力（英検3級程度）（％）	60	↑

### 施策：2213 伊丹ならではの特色ある教育の推進

		令和2年度 目指すべき姿			施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「『読む・書く・話す・聞く』ことば文化都市」として伊丹ならではの教育の推進・充実を図る。</li> <li>・ 新学習指導要領全面実施を踏まえた教育内容について、社会総がかりの教育として、教育広報紙やホームページを通して広く市民にアピールする。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	小学校の児童一人あたりの1ヶ月読書冊数（冊）		小学校の児童が一人あたり1ヶ月に読書した冊数		14	↑
	中学校の生徒一人あたりの1ヶ月読書冊数（冊）		中学校の生徒が一人あたり1ヶ月に読書した冊数		4	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	221303	学校図書館活性化事業	継続	小・中学校の児童生徒一人あたりが1ヶ月に読書した冊数（冊）	9	↑

## 施策：2214 魅力ある市立高等学校づくり

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特色化事業では、大学入学改革、社会のグローバル化への対応に向けて、English Camp等の実施や、「卒論探究」など主体的に学べる生徒の育成に取り組んでいく。</li> <li>・活性化事業では、多様化する生徒の進路実現に対応するため、「放課後特別学習」や教職員による「補習授業」等を通し、学力の伸長を図るとともに、チャレンジ精神旺盛な意欲のある生徒を育成する。</li> </ul>				重点化	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	国公立大学合格者数（人）	国公立大学合格者数（実数）			25	↑
	英検準2級程度学力保持者数（％）	市立伊丹高等学校の第3学年における実用英語技能検定準2級取得者及び準2級程度の学力を有する者の割合			60	↑
全商1級資格取得率（％）	実用的な技能を習得することにより、生徒の進路実現が達成する可能性が高くなり、学校の魅力にもつながる。 （3年各種検定1級取得実人数÷3年商業科生徒数）			50	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	221401	市立伊丹高校活性化事業	継続	国公立大学合格者数（人）	25	↑
	221402	市立伊丹高校特色化事業	継続	英検準2級程度学力保持者の割合（％）	60	↑

## 施策：2215 特別支援教育の推進

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全市的な特別支援教育の体制の整備を図る。</li> <li>・インクルーシブ教育の理念を踏まえ、本人・保護者との合意形成のもと、合理的配慮の提供を行う。</li> <li>・特別支援教育に関する研修会を実施し、教職員の専門性の向上を図る。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	個別の教育支援計画『ステップ★ぐんぐん』を作成している人数の割合（％）	個別の教育支援計画の作成が必要な人数のうち、作成している人数の割合（平成27年度実績値87.6を基準に目標値を設定）			90	↑
特別支援教育に関する研修の参加者数（人）	特別支援教育に関する研修に参加した教師の延べ人数			920	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	221501	伊丹市特別支援教育審議会事業	継続	個別の教育支援計画作成人数の割合（％）	90	↑
	221514	伊丹特別支援学校活性化事業	継続	自立活動研修会及び理学療法士等を活用した回数（回）	48	=



### 施策：2221 豊かな心を育む道德教育、情操教育の推進

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「特別の教科 道德」を要とし、教育活動全体で、児童生徒がよりよく生きるための基盤となる規範意識、生命の尊重、思いやり等の道德性の育成を図る。</li> <li>・キャリア教育の視点に基づいた授業や特別活動等を通して、児童生徒に育成すべき基礎的・汎用的能力の育成を図る。</li> <li>・体験活動等を充実させ、児童生徒の自尊感情を育み、より豊かに生きる力を育成する。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	自分にはよいところがあると肯定的に回答した児童生徒の割合（％）		全国学力・学習状況調査 児童・生徒質問紙		76	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	222104	小学生の自然体験事業	継続	小学校において年間に行う環境体験学習の実施回数（回）	3	=
	222111	キャリア教育推進事業	継続	自分にはよいところがあると肯定的に回答した児童生徒の割合（％）	76	↑

### 施策：2222 子どもの問題行動への対応

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールソーシャルワーカー等の専門性を有する人員の効果的な活用を通して、学校、家庭、地域、関係機関等の連携した取組を充実させ、いじめを含む問題行動や不登校等児童生徒数の減少に向け、未然防止・早期対応を図る。</li> </ul>				重点化	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	小学生不登校児童出現率（％）		在籍児童数に対する不登校児童の割合〈不登校児童数／在籍児童数〉		0.24	↓
	中学生不登校生徒出現率（％）		在籍生徒数に対する不登校生徒の割合〈不登校生徒数／在籍生徒数〉		2.42	↓
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	222201	スクールサポート事業	継続	スクールソーシャルワーカーの学校・家庭・関係機関等への訪問回数（回）	4,200	↑



**施策：2223 子どもの健やかな体づくりと部活動の推進**

		令和2年度 目指すべき姿		施策の方向性		
目的			<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊丹市体力・健康づくり推進プランに基づき、児童生徒の体力向上に向けた具体的な取組を推進する。</li> <li>・中学校部活動指導員と外部指導者の適切な配置や、県大会、近畿大会助成制度などの活用により、中学校等の運動部活動の振興・充実を図る。</li> <li>・薬物乱用防止教育等をはじめとする健康教育の充実を図る。</li> </ul>		取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	全国体力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数		全国体力調査において実施した8種目の体力合計点平均値と全国の体力合計点平均値との比較(伊丹市平均値÷全国平均値×100)		102	→
	全国体力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数		全国体力調査において実施した8種目の体力合計点平均値と全国の体力合計点平均値との比較(伊丹市平均値÷全国平均値×100)		103	→
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	222303	中学校運動部活動外部指導者派遣事業	継続	外部指導者配置数（人）	20	=
	222304	県大会、近畿大会助成制度事務	継続	出場者数（人）	400	↑
	222313	体力・健康づくり推進事業	継続	全国体力調査の全国平均を100とした時の小学校の指数	102	↑
	222313	体力・健康づくり推進事業	継続	全国体力調査の全国平均を100とした時の中学校の指数	103	↑

**施策：2224 健全な食生活の推進**

		令和2年度 目指すべき姿		施策の方向性		
目的			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「伊丹市食育推進実践計画(いたみ食育プラン)」に基づき、児童生徒の食に関する正しい知識と判断力を育む。</li> <li>・「食に関する指導」や「学校給食献立コンクール」「食育講演会」等を実施し、給食献立レシピをホームページで公表する等、健全な食生活の普及啓発に努めるとともに、学校給食を生かした食育の取組を推進する。</li> <li>・伊丹産や兵庫県産の食材を積極的に取り入れ、地産地消の推進に努めるとともに、残食軽減を目指す取組を進める。</li> </ul>		取組維持	
	成果指標名（単位）		成果指標の意味・算式等		目標値	性質
	おやこ料理教室の参加人数（人）		毎年6小学校を会場に開催するおやこ料理教室の参加人数（20家庭×2人×6校）		240	↑
	小学校低学年対象の食育に関する指導の年間回数（回）		「給食に関する指導」「食に関する指導」の年間実施回数		232	→
地産地消の推進（%）		学校給食における兵庫県産利用割合（食材数ベース）		30	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	222401	健全な食生活推進事業	継続	「給食に関する指導」「食に関する指導」の指導年間実施回数（回）	232	=
222401	健全な食生活推進事業	継続	地産地消の推進（%）	30	↑	

**施策：2231 学校園情報の積極的な発信と学校園運営への市民参画**

令和2年度 目指すべき姿				施策の方向性		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会総がかりで子どもたちを育成するため、教育広報紙やホームページ等を通じ、教育の現状や課題を積極的に発信する。</li> <li>・学校運営協議会の設置及び取組の充実を図る。</li> <li>・学校運営協議会と地域学校協働活動との一体的な推進を図りながら、学校と地域がともに学校運営に取り組むコミュニティ・スクールを充実する。</li> <li>・第3次教育振興基本計画を策定し、次期計画期間の基盤づくりを進める。</li> </ul>			重点化		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	教育関連情報提供HPのアクセス数（件）	教育委員会ホームページで提供した教育情報のアクセス件数		134,000	↑	
	学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数（回）	学校支援地域本部事業におけるボランティア活動回数（回）		1,450	↑	
コミュニティ・スクール（学校運営協議会設置校）とする学校数（校）	コミュニティ・スクール（学校運営協議会設置校）とする市立小・中・高等学校数（合計数）ただし、上限26校		26	↑		
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	223104	伊丹市学校支援地域本部事業	継続	伊丹市学校支援ボランティア人材バンク登録者数（人）	800	↑
	223108	コミュニティ・スクール運営充実事業	継続	学校運営協議会の開催回数（回）	78	↑

**施策：2232 安全・安心な学校園づくり**

令和2年度 目指すべき姿				施策の方向性		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒等の安全の確保を図るため、各学校園での危険等発生時を想定した様々な訓練等を通して、教職員が適切に対処できる実践力の向上を図る。</li> <li>・児童生徒等自身が、自分の命を自分で守ることができるよう、危機対応能力を育成する。</li> <li>・老朽化が進む校舎の大規模改造工事等を計画的に実施し、安全・安心な教育環境の維持向上を推進する。</li> </ul>			取組維持		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	警察と連携した防犯訓練の実施小学校数（校）	県警ホットラインを活用した防犯訓練の実施小学校数		17	→	
	心肺蘇生法講習会受講者数（人）	毎年10校を会場に開催する教員向け講習会の受講者数		565	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	223206	学校園防犯訓練・防災教育	継続	警察と連携した防犯訓練の実施小学校数（校）	17	=
	223207	学校施設の大規模改造等事業	継続	工事実施校数（校）	9	=
	223212	教職員対象心肺蘇生法講習会	継続	心肺蘇生法講習会受講者数（人）	565	↑

### 施策：2233 教職員の意識改革と資質の向上

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員のライフステージに応じた研修や、授業改善や生徒指導力向上等、喫緊の教育課題に即した研修を実施する。</li> <li>・研究、研修資料の提供や、指導主事及びコンサルタント等によるアウトリーチ型支援の実施を行う。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	研修受講者満足度（％）	教職員のための各種研修参加者満足度の平均			97	↑
	授業力向上（カリキュラム）支援センター自主研修利用者数（人）	年間を通しての自主研修利用者の延べ人数			1,500	↑
	若手教員対象研修会への参加人数（人）	若手教員を対象とする各種講座及び研修会への参加者の総数			1,000	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	223301	学校カアップ事業	継続	研究発表校数（校）	11	=
	223304	初任者・経年研修事務	継続	市教育委員会主催の研修会1人あたりの参加回数（回）	7	=
	223306	教職員のための各種講座及び研修・研究活動	継続	研修受講者満足度割合（％）	97	↑
	223307	授業力向上（カリキュラム）支援センター	継続	自主研修利用者数	1,500	↑

### 施策：2311 市民の主体的な学習や活動の支援

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習ボランティアの育成、支援を継続する。</li> <li>・施設間連携による学びの場を拡充する。</li> <li>・学習成果の地域還元を推進するコーディネート機能を充実させる。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	生涯学習ボランティア登録者数（人）	生涯学習に関するボランティアバンクの登録者や、事業の企画やボランティア活動を実施する団体の会員の合計人数			2,430	↑
	講座参加者数（人）（公民館・ラスト・きらら）	講座参加者数 （※ラストホール大規模改修工事による休館対応）			42,300	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	231105	講座等生涯学習活動支援事業	継続	事業参加者数(公民館)（人）	15,700	↑
	231107	まちなか公民館事業	継続	学習グループの地域派遣件数（件）	40	=

### 施策：2312 社会教育施設等の効果的活用

令和2年度 目指すべき姿				施策の方向性		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>各施設の特徴を活かした施設間ネットワークにより、市民の学びの環境の充実を図る。</li> <li>ホームページ等を活用し、学習情報や各種イベントを効果的に情報発信する。</li> <li>他施設、企業、地域等と連携し、参画と協働による取組を進める。</li> <li>多様化する市民ニーズに対応する幅広い学習機会を提供する。</li> </ul>			取組維持		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	ホームページのアクセス数（件数）	市ホームページの生涯学習部ページビュー数		222,000	↑	
	他施設・他館・企業との連携事業（事業数）	他施設・他館・企業との連携事業（両主催事業）		63	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	231202	生涯学習センター管理運営委託事業	継続	利用者数（※大規模改修工事による休館対応）（人）	60,000	↑
	231203	北部学習センター管理運営委託事業	継続	利用者数（人）	144,000	↑
	231207	生涯学習センター施設整備	継続	進捗率（%）	100	=

### 施策：2313 伊丹の特色を活かした学びの創出

令和2年度 目指すべき姿				施策の方向性		
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館本館「ことば蔵」での交流フロア運営会議を中心として、魅力的なイベントを実施し、その情報発信を行う。</li> <li>市民の生涯学習を支援するため、図書館資料の整備充実を図る。</li> <li>歴史・文化財をテーマとした講座等を通じて、郷土の魅力を発信する。</li> </ul>			取組維持		
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等		目標値	性質	
	図書館の利用者数（人）	市内図書館全館来館者数		766,500	↑	
	図書館総蔵書数（千冊）	図書館総蔵書数		641	↑	
地域歴史文化講座等の参加者数（人）	地域歴史文化に関する各種講座やボランティア活動の参加者数		8,500	↑		
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	231305	図書館本館活動事業（図書の充実・交流事業を除く）	継続	本館貸出冊数（冊）	719,000	↑
	231306	ことば蔵交流事業	継続	イベントの実施回数（回）	200	↑
	231308 231309	図書館図書充実	継続	蔵書冊数（冊）	641,000	↑
	231312	博物館の整備・充実	継続	複製件数（件）	1	=

### 施策：2321 生涯スポーツの環境づくり

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯スポーツの推進を図るため「伊丹市スポーツ推進計画」に基づき、スポーツ活動の普及奨励のための各種事業を引き続き展開する。</li> <li>東京2020オリンピック・パラリンピックを契機として、パブリックビューイング（本市ゆかりの出場選手）の実施をはじめ、体育協会との共催により多くの市民が参加できる「マスターズスポーツフェスティバル」の実施等、各種取組を実施する。</li> </ul>				重点化	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	スポーツクラブ21会員数（人）	市内17校区のスポーツクラブ21会員数合計			6,000	↑
	市民スポーツ祭等参加者数（人）	市民スポーツ祭、少年スポーツ大会、レディーススポーツ大会、ニュースポーツフェスティバル、市民駅伝大会、市民ロードレース大会等市主催大会の参加者数			18,000	↑
体育施設の利用者数（人）	スポーツセンター・緑ヶ丘体育館・緑ヶ丘プール・市内グラウンド・ローラースケート場・稲野公園運動施設の利用者数合計			850,000	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	232101	スポーツの活動支援	継続	スポーツクラブ21会員数（人）	6,000	↑
	232102	生涯スポーツに向けた環境整備	継続	市民スポーツ祭等参加人数（人）	18,000	↑
	232103	スポーツ推進計画ハード事業	継続	体育施設の利用者数（人）	850,000	↑

### 施策：2322 伊丹の特色・資源・人材を活かしたスポーツ振興

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>第15回全国高等学校なぎなた選抜大会の実施により、「伊丹ブランド」として、なぎなた競技を振興する。</li> <li>マスコットキャラクター等により、同大会の効果的な周知を行い、ふるさと寄附の協力を呼びかける。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	「いたっボール」講習会等参加者数（人）	「いたっボール」講習等参加者数			1,400	↑
なぎなた教室の受講者数（人）	指定管理者との共催や伊丹スポーツセンターで開催しているなぎなた教室の年間受講者数			150	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	232201	全国高等学校なぎなた選抜大会	継続	大会参加人数（人）	2,000	↑

### 施策：3131 文化財の保存と情報発信

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史跡や文化財、発掘資料、博物館資料など、伊丹の歴史文化の情報発信を充実させる。</li> <li>・ 地域と連携した調査、研究を推進し、研究紀要『地域研究いたみ』等で発表する。</li> <li>・ 伊丹市埋蔵文化財センターにて、埋蔵文化財の保存、管理、公開、活用を行う。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	文化財と博物館情報のアクセス数（アクセス数）	ポータルサイト「いたみん」内の文化財「生涯学習提供システム」アクセス数+社会教育課HPアクセス数+博物館HPアクセス数の合計			64,800	↑
	博物館利用者数（人）	入館者、受講者、レファレンスなどを含む			47,000	↑
歴史ロマン体験学習への参加者数（人）	歴史ロマン体験学習への参加者数			240	↑	
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	313103	文化財発掘調査事業	継続	本発掘調査実施済率（%）	100	=
	313104	伊丹廃寺跡史跡等買上げ事業	新規	買上げ事業済率（%）	100	=
	313105	旧村史料調査事業&「旧村シリーズ」展示	継続	調査・報告・展示件数（件）	3	=
	313107	有岡城跡史跡公園整備事業	新規	進捗率（%）	100	=

### 施策：3132 文化財を活かしたまちづくり

令和2年度 目指すべき姿					施策の方向性	
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化財ボランティアや文化財保護団体を育成・支援し、伊丹の歴史的、文化的遺産を次世代に継承する。</li> <li>・ 郷土の歴史・文化にふれあう機会を充実し、郷土への愛着の心を育む。</li> <li>・ 文化財保護強調月間に伴う、伊丹市文化財保護啓発事業を通じて、伊丹の歴史・文化財を活用したまちづくりの振興を図る。</li> </ul>				取組維持	
	成果指標名（単位）	成果指標の意味・算式等			目標値	性質
	文化財保護関係団体会員総数（人）	文化財保護関係団体の会員・団員の合計			1,370	↑
	文化財ボランティア養成講座受講者数（人）	「伊丹市文化財ボランティアの会」の会員を養成する講座受講生数			15	↑
手段	コード	事務事業名	種別	活動／成果指標名（単位）	計画値	性質
	313202	文化財保護啓発事業	継続	啓発活動参加者数(人)	3,000	↑



31 教 405-1-086 A4

---

令和2年度

伊丹の教育〈基本方針と主要事業〉

編集・発行 伊丹市教育委員会事務局

---

(この冊子は、再生紙を使用しています)